

- 問1 江戸時代の三都の機能について説明した文として、政治・社会の背景を踏まえた正しい内容はどれですか。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 京都は「天下の台所」と呼ばれ、全国から運ばれてくる米や特産物を管理する蔵屋敷が立ち並び経済の中心となった。 | 2. 大阪は朝廷が置かれたことから、伝統的な儀式や西陣織などの高級工芸品を生産する文化の拠点となった。 | 3. 江戸は「天下の台所」として全国の物資を分配し、大阪は「将軍のお膝元」として大名が集まる政治の中心となった。 | 4. 江戸は「将軍のお膝元」として政治の拠点となり、18世紀には人口が100万人を超える巨大な消費都市となった。 |
|--|---|--|--|
- 問2 幕府領における10年間の平均年貢収納高が、1716年からの約30年間で約140万石から150万石以上へと段階的に増加した要因として、享保の改革で行われた施策はどれですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|-----------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| 1. 貨幣の質を大幅に下げることによって、流通する貨幣の量を増やした | 2. 朱印船貿易を奨励して、海外の富を国内に流入させた | 3. 検地帳を焼き捨て、有力な農民に土地の所有権を与えた | 4. 町人などの資本を利用して、積極的に新田開発を推進した |
|------------------------------------|-----------------------------|------------------------------|-------------------------------|
- 問3 江戸幕府が1639年にポルトガル船の来航を禁止する法令を出した際、その法令の中で、来航を禁止する根拠として挙げられた直接的な理由はどれですか。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---------------------------------------|---|
| 1. ポルトガルが幕府の許可を得ずに、長崎以外の港で勝手に貿易を行っていたため | 2. キリスト教の布教を禁じているにもかかわらず、その教えを広める者が送られてきたため | 3. 幕府がオランダに対して、貿易の全権を独占させる約束を交わしていたため | 4. ポルトガル船が日本から大量の銀を持ち出し、国内の経済を混乱させていたため |
|---|---|---------------------------------------|---|
- 問4 江戸幕府は、鎖国体制下でも「四つの窓口」と呼ばれる特定の地域や藩を通じて、周辺諸国や民族との外交・貿易を継続しました。外交・貿易の相手先と、その実務を独占的に担当した藩の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 1. 朝鮮：松前藩、琉球王国：薩摩藩、アイヌの人々：対馬藩 | 2. 朝鮮：薩摩藩、琉球王国：対馬藩、アイヌの人々：松前藩 | 3. 朝鮮：対馬藩、琉球王国：長州藩、アイヌの人々：土佐藩 | 4. 朝鮮：対馬藩、琉球王国：薩摩藩、アイヌの人々：松前藩 |
|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
- 問5 江戸時代に大阪から太平洋沿岸を通して江戸へと至る南海路が発達した、当時の経済的な背景として適切な理由を次の中から選びなさい。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 全国の諸藩が、年貢米を直接江戸へ運ぶために最も安全なルートとして太平洋側を推奨したから。 | 2. 外国船の襲来に備えるため、幕府が太平洋側の沿岸警備を強化し、軍事用道路の代わりに航路を整備したから。 | 3. 巨大な消費地である江戸の需要を満たすため、大阪に集積された上方の商品を大量かつ安価に運ぶ必要があったから。 | 4. 陸路での輸送に比べて、南海路は山賊などの被害に遭うリスクが全くなく、幕府が通行税を徴収しやすかったから。 |
|---|---|--|---|
- 問6 17世紀初め、江戸幕府が貿易を統制・発展させるために、日本船に対して発行した海外渡航の許可証を何というか。 (2015年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|-------|-------|
| 1. 朱印状 | 2. 御教書 | 3. 勘合 | 4. 割符 |
|--------|--------|-------|-------|
- 問7 1830年代に発生し、東北地方を中心とした冷害や凶作をきっかけとして全国に広がった大規模な飢饉と、その社会への影響について正しく述べたものはどれか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 寛政の改革が行われたことで農業生産力が向上し、東北地方での大規模な農民の抗争は発生しなくなった。 | 2. 天保の飢饉によって深刻な食糧不足が起こり、生活に困窮した人々による百姓一揆や打ちこわしが各地で頻発した。 | 3. 享保の飢饉への対策として、徳川吉宗がサツマイモの栽培を全国に奨励し、飢饉からの救済を図った。 | 4. 天明の飢饉が発生した際、松平定信が江戸に流入した農民を強制的に帰村させる旧里帰農令を出した。 |
|---|---|---|---|
- 問8 元禄文化において、町人の義理や人情の葛藤を描いた人形浄瑠璃の脚本や、町人の生き方を描いた浮世草子で活躍した人物の組み合わせとして正しいものはどれか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|----------------|------------------|-----------------|
| 1. 本居宣長 - 杉田玄白 | 2. 葛飾北斎 - 歌川広重 | 3. 近松門左衛門 - 井原西鶴 | 4. 松尾芭蕉 - 十返舎一九 |
|----------------|----------------|------------------|-----------------|
- 問9 享保の改革において、幕府の財政難を解決するために行われた政策の背景と内容についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|--|
| 1. 物価高騰の原因は商人の独占にあると考え、それまで認められていた株仲間を解散させた。 | 2. 生類を憐れむ法令を出し、仏教の教えに基づいた慈悲深い政治を目指した。 | 3. 参勤交代の制度を廃止することで、大名の財政負担を軽減し、幕府への忠誠を高めようとした。 | 4. 年貢の徴収方法を、その年の作物に関わらず一定の額を納めさせる「定免法」に改め、収入の安定を図った。 |
|--|---------------------------------------|--|--|
- 問10 18世紀後半に起きたアメリカ独立戦争の背景と、その歴史的意義について述べた文として、最も適切なものはどれかを選びなさい。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. イギリスの植民地であったカナダやインドと共同戦線を張り、全世界の植民地を一斉に独立させることを目的とした。 | 2. 明治維新を成し遂げた日本の使節団から新しい憲法の草案を譲り受け、それを模範として共和制の国家を建設した。 | 3. フランス革命の成功に刺激を受けた北米の植民地の人々が、ナポレオンによる支配から脱却するために開始した。 | 4. イギリスによる茶への課税などの重税に対し、植民地側が「代表なくして課税なし」と唱えて反発したことがきっかけとなった。 |
|--|---|--|---|
- 問11 江戸幕府の対外関係において、九州南部の薩摩藩が担った窓口としての役割について、その仕組みを説明したものとして正しいものはどれですか。 (2024年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 琉球王国を支配下に置き、琉球が行っていた中国との朝貢貿易を通じて利益を得た。 | 2. 対馬の宗氏を指揮し、朝鮮から派遣される通信使の接待や外交儀礼をすべて代行した。 | 3. 堺や博多の豪商と協力し、幕府の許可を得た朱印船を東南アジアへ派遣して中継貿易を行った。 | 4. 長崎の出島を管理下に置き、オランダ船から輸入されるキリスト教関連の情報を監視した。 |
|---|--|--|--|
- 問12 江戸時代の幕府政治の変遷について述べた記述において、5代将軍徳川綱吉が、それまでの武力による威圧的な統治から、儒学（朱子学）などの学問や礼節を重んじることで社会の秩序を保とうとした統治方針を指す言葉として適切なものを選びなさい。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|-------|
| 1. 文治政治 | 2. 武断政治 | 3. 執権政治 | 4. 親政 |
|---------|---------|---------|-------|
- 問13 江戸時代後期に庶民の教育機関である寺子屋の開業数が増加したことで、人々の生活や文化にどのような影響を与えましたか。最も適切なものを次のうちから選びなさい。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 義務教育制度が国家によって全国一律に整備され、進学率が上昇した。 | 2. 武士の子供を対象とした藩校が増加し、幕府の政策が急速に浸透した。 | 3. 活字による印刷技術が新しく発明され、西洋の学術書が大量に印刷された。 | 4. 文字を読める庶民が増加し、瓦版や書籍などの出版物が広く普及した。 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 江戸は「将軍のお膝元」として政治の拠点となり、18世紀には人口が100万人を超える巨大な消費都市となった。	徳川将軍家の所在地である江戸は、幕府が置かれた政治の中心地です。参勤交代によって全国から多くの武士が集まったほか、彼らの生活を支える町人も移り住んだため、世界でも有数の人口規模を持つ大消費地へと成長しました。「天下の台所」は大阪、「伝統工芸や朝廷」は京都の特徴であり、それぞれの都市が持つ役割を混同しないことが重要です。
問2	答え 4 町人などの資本を利用して、積極的に新田開発を推進した	徳川吉宗は、財政基盤である年貢収入を増やすため、町人の資金を導入した新田開発（町人請負新田）を奨励しました。これにより耕地面積が拡大し、統計にも見られるような年貢の増収が実現しました。また、年貢率を豊凶に関わらず一定にする「定免法」の導入なども行われました。
問3	答え 2 キリスト教の布教を禁じているにもかかわらず、その教を広める者が送られてきたため	江戸幕府は、キリスト教の布教が領主と領民の結びつきを弱め、幕府による支配の妨げになると考えました。当初は貿易の利益を重視していましたが、布教活動が止まらないことを理由に、1639年にポルトガル船の来航を完全に禁止し、違反者には厳しい処罰を科すことを決めました。これが一般に「鎖国」の完成を象徴する出来事とされています。
問4	答え 4 朝鮮：対馬藩、琉球王国；薩摩藩、アイヌの人々；松前藩	江戸幕府は、対馬藩（宗氏）を通じて朝鮮との国交を維持し、朝鮮通信使の来日などを仲介させました。また、薩摩藩（島津氏）は琉球王国を服属させ、琉球からの使節（慶賀使・恩謝使）を通じて貿易の利益を得ました。蝦夷地のアイヌの人々との交易については、松前藩が幕府から独占的な権利を認められていました。これらに長崎（オランダ・中国が相手）を加えたものが「四つの窓口」の実態です。
問5	答え 3 巨大な消費地である江戸の需要を満たすため、大阪に集積された上方の商品を大量かつ安価に運ぶ必要があったから。	当時の江戸は人口100万人を超える世界有数の巨大都市であり、膨大な生活物資を必要としていました。一方、大阪は全国の物資が集まる経済の中心地（天下の台所）であったため、効率よく大量の荷物を運べる船舶による海上輸送が、陸路（馬など）に代わる主要な手段として発達しました。
問6	答え 1 朱印状	江戸幕府の初代将軍である徳川家康は、海外貿易を奨励するために特定の商船に「朱印状」という公文書を発行しました。この文書を携えた日本船は、幕府公認の船として東南アジア各地へ渡航することができました。室町時代に明との貿易で使われた「勘合」との違いに注意が必要です。
問7	答え 2 天保の飢饉によって深刻な食糧不足が起こり、生活に困窮した人々による百姓一揆や打ちこわしが各地で頻発した。	1830年代の天保の飢饉は、長雨や冷害による全国的な凶作が原因で発生しました。これに伴う米価の高騰や食糧不足は、農村だけでなく都市部にも深刻な影響を及ぼし、生活の困窮に耐えかねた農民による百姓一揆や、都市部での打ちこわしが激増しました。この社会不安は、大塩平八郎の乱などの反乱を招き、江戸幕府の支配体制を揺るがす大きな要因となりました。
問8	答え 3 近松門左衛門 – 井原西鶴	近松門左衛門は『曽根崎心中』などの人形浄瑠璃の脚本で知られ、井原西鶴は『日本永代蔵』などの浮世草子で当時の町人の経済活動や暮らしを描きました。葛飾北斎や歌川広重、十返舎一九は、後の時代の化政文化を代表する人物です。
問9	答え 4 年貢の徴収方法を、その年の作柄に関わらず一定の額を納めさせる「定免法」に改め、収入の安定を図った。	徳川吉宗は、豊凶によって幕府の収入が変動するのを防ぐため、豊作・不作に関係なく一定の年貢率を維持する「定免法」を導入しました。また、大名から米を献上させる代わりに江戸滞在期間を短縮する「上米の制」なども実施し、幕府財政の立て直しを最優先課題としました。
問10	答え 4 イギリスによる茶への課税などの重税に対し、植民地側が「代表なくして課税なし」と唱えて反発したことがきっかけとなった。	当時のイギリスは、フランスとの戦争費用を賄うために北米の植民地に対して様々な増税を行いました。これに対し、本国の議会に代表を送る権利を持たなかった植民地側は「代表なくして課税なし」と主張して対立を深めました。これがアメリカ独立戦争の大きな要因です。この革命は、その後のフランス革命などにも大きな影響を与えました。日本の明治維新は1868年から始まる変革であり、1770年代に起きたアメリカ独立戦争がその影響を受けることは歴史的にあり得ません。
問11	答え 1 琉球王国を支配下に置き、琉球が行っていた中国との朝貢貿易を通じて利益を得た。	薩摩藩は1609年に琉球王国へ出兵してこれを支配下に置きましたが、琉球と中国（明・清）との朝貢関係は継続させました。これにより、薩摩藩は琉球を通じて中国の産物を得る「中継貿易」を行い、幕府もこれを鎖国体制における例外的な窓口の一つとして公認していました。これにより薩摩藩は経済的な力を蓄えることとなりました。
問12	答え 1 文治政治	3代将軍徳川家光までの時代は、武力によって大名を厳しく統制する「武断政治」が行われていました。しかし、社会が安定するにつれて、5代将軍徳川綱吉は儒学を奨励し、武力ではなく道徳や学問によって世の中を治める「文治政治」への転換を進めました。これにより、武家諸法度の内容も道徳的な記述へと改められました。
問13	答え 4 文字を読める庶民が増加し、瓦版や書籍などの出版物が広く普及した。	江戸時代後期には寺子屋の開業数が増加し、読み書きや計算を学ぶ庶民が増えました。その結果、文字を読める庶民層が拡大し、瓦版や娯楽本などの様々な出版物が普及する背景となりました。武士を対象とした教育機関は藩校であり、またこの時代に新しい印刷技術が発明されたわけではありません。